

様式7

入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	令和3年7月28日(水) 島根大学本部棟1階第一会議室	
委員	委員長 野田 素三子 (行政書士) 委員 深田 拓慶 (公認会計士・税理士) 委員 門脇 直輝 (弁護士)	
審議対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	
抽出案件(合計)	6件	(備考)
工事(小計)	4件	<p>・今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。</p> <p>・抽出案件の審議については、担当者からの説明を行い、質問等への回答を行った。</p>
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	1件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	4件	
工事希望型競争入札	1件	
通常指名競争入札	1件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務(小計)	2件	
公募型プロポーザル方式	1件	
簡易公募型プロポーザル方式	1件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	1件	
標準型プロポーザル方式	1件	
一般競争入札	1件	
随意契約	1件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

※ 委員からの意見・質問、それに対する回答等はできるだけ詳細に記入すること。

別紙

質 問	回 答
<p>1. 国立大学法人島根大学において発注した建設工事について (施設企画課より説明) ・特になし</p> <p>2. 国立大学法人島根大学において発注した設計・コンサルティング業務について (施設企画課より説明) ・特になし</p> <p>3. 指名停止等の措置について (施設企画課より説明) ・特になし</p> <p>4. 審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について (野田委員長より説明) ※工事：一般競争方式より4件、設計・コンサルティング業務：一般競争より1件、設計・コンサルティング業務：随意契約より1件抽出を行った。 いずれも、落札・契約率、入札・見積回数、契約金額及び低入札の業者数を勘案して抽出し、特に随意契約については落札・契約率が高いものを抽出した。</p> <p>5. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議 (施設企画課より工事概要について説明) (1) 一般競争入札(簡易型総合評価落札</p>	

<p><u>方式・施工体制確認型併用)</u></p> <p>【(川津)次世代たたら協創センター新営その他工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競争参加資格の設定理由のうち、競争参加資格者の等級について、1級上位の「A」等級まで拡大しており、その理由として、競争参加者が僅少であると考えたとのことだが、今回の地域条件では、「B」等級の競争参加者が少ないということか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域条件による「B」等級の競争参加者が少ないということではなく、本学における一般競争入札への参加実績を考慮したものである。
<p><u>(2) 一般競争入札(簡易型総合評価落札方式)</u></p> <p>【(川津)次世代たたら協創センター新営その他電気設備工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競争参加資格の設定理由のうち、競争参加資格者の等級について、1級下位の「B」等級まで拡大しており、その理由として競争参加者が僅少であると考えたとのことだが、施工実績に問題はないか。 ・入札価格と予定価格の乖離が生じた理由は何か。 ・全ての入札者が同じ理由で乖離が生じて 	<ul style="list-style-type: none"> ・規定の範囲内で行っており、特に問題はないと考えている。 ・最も入札価格が低かった入札者に聞き取り調査を行った結果、入札者は既存設備の専門性が高いと認識し、製造業者から徴収した見積価格を計上していたが、本学では専門性は高くないものと認識し、一般的な改修として複数者から見積徴収等した中で最も安価な価格を予定価格で採用したため乖離が生じていた。 ・最低価格を入札した者のみに聞き取り調

<p>いたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最低価格を入札した者は聞き取り調査を受けることにより乖離部分について確認することができ有利であるという印象をうけるため、同様の乖離が生じないよう、事前説明ができないのか。 <p>(3) 一般競争入札（簡易型総合評価落札方式） 【(塩冶) 臨床講義棟改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競争参加資格の設定理由のうち、競争参加資格者の等級について、2級上位の「A」等級まで拡大した理由は何か。 ・低入札価格調査の結果、履行可能と判断した理由は何か。 <p>(4) 一般競争入札（最低価格落札方式） 【(川津) 大学会館他屋上防水改修工事】</p>	<p>査を行い確認しており、全ての入札者には確認していない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後はこのような乖離が生じないよう、専門性が高く製造業者の見積が必要な工事範囲とそれ以外の工事範囲を明確に区分した記載を行う。 ・本学における一般競争入札への参加実績を踏まえ、競争参加者が僅少となることが予想されたため、2級上位の「A」等級まで拡大した。 ・聞き取り調査及び書面の提出により、施工中の工事があり、取引業者から資材について安価に仕入れることが可能であること、職人の確保、資材等の調達について支障がないことを確認し、工事の品質を確保できると判断した。経営状況については、保証事業会社へ確認し、特に問題がない旨の回答を得た。
--	---

<ul style="list-style-type: none"> ・低入札価格調査の結果、履行可能と判断した理由は何か。 ・落札者以外の競争参加者との入札価格の差は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取り調査及び書面の提出により、協力業者と継続的な取引による深い信頼関係があり、近隣において同種の工事を施工中であるため、資材が比較的安価に調達可能であること、専門知識及び経験豊富な技術者を有しており、熟練の技術による施工が可能であることを確認し、工事の品質を確保できると判断した。経営状況については、銀行へ確認し、特に問題がない旨の回答を得た。 ・各競争参加者の得意とする部分があり、例えば資材が安価に調達できること、近隣において同種の工事を施工しているため現場の職人が効率的に管理できることなどにより、差が生じると推測している。
<p>（5）一般競争入札（最低価格落札方式）</p> <p>【（川津）総合理工学部 1 号館（大学院棟）改修設計業務（建築）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競争参加資格の設定理由のうち、営業所等の所在を中国地方 5 県と工事に比べ当初から幅広く設定しているのは、設計業務という特性か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおり。
<p>（6）随意契約</p> <p>【（医病）外来・中央診療棟 3 階 N I C U ・ G C U 他改修設計業務（設備）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の見積合せでは、鳥取県の業者のみの参加だが、島根県には建築設備設計業者はいないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県にも建築設備設計業者はいるが、今回の見積合せでは鳥取県の業者のみの参加であった。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築設備設計事務所は少ないのか。 ・ 見積合せ参加資格の設定について、何を 持って業務履行が可能と判断するのか。 <u>(7) その他</u> ・ 参考資料 3 国立大学法人における契約制 度について、総合評価落札方式の実績評 価型における適用基準の変更内容につい て確認したい。 ・ 実績評価型に該当する工事は何か。 ・ 簡易型の適用基準としている 1 億円以上 WTO 対象基準額未満に該当する工事は 何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築設計事務所の下請けとして設備設計 業務を行う形態もあり、受注量が限られ るため、設備のみの設計事務所は少ない と認識している。 ・ 文部科学省における設計コンサルティング 業務「建築設備関係設計・施工管理業 務」の競争参加資格の認定、及び本業務 の遂行についての誓約書の提出をもっ て、本業務履行が可能であると判断して いる。 ・ 実績評価型について、適用基準の上限額 を 1 億円未満から WTO 対象基準額未満 に変更した。 ・ 基本的に屋外排水管の更新等、技術的工 夫の余地が少ない一般的な工事であり、 施工実績により品質を評価できる工事を 想定している。 ・ 基本的に建物の新営や改修工事を想定し ている。
---	---